



## 句会を楽しもう



地元三和町にお住いの、山内利男様を講師に迎え生徒たちが作った俳句を題材にアドバイスをいただきました。俳句は、限られた文字数でどのように表現すると自分の中にある思いや気持ちが伝わるのか…。文字数が限られているが故に、一文字、一語、ひらがな、カタカナ、漢字の表現一つでがらりと全体の印象が変わるなど、俳句、そして日本語の奥深さを感じることができました。

生徒達の作品は、さらに表現の工夫をして秋に予定される文化祭等で、展示発表される予定です。



## PTA 研修会

6月24日、PTAの研修会として、「苔テラリウム」づくりと野菜収穫体験が開催しました。



当日は、**トライ**の「植物のある生活」グループの生徒も作業のお手伝いに参加しました。慣れない作業に歓声上がるなど、PTA会員の皆様にもお楽しみいただきました。

## 薬物乱用防止教室



6月30日、学校薬剤師の大村洋子先生を講師に迎え、薬物乱用防止教室を行いました。禁止されている薬物を使用することはもちろんのこと、身の回りにある医薬品も含めて、きめられた用法・用量を守らないと体に悪影響を与えることなどについて理解が深まりました。

薬品も含めて、きめられた用法・用量を守らないと体に悪影響を与えることなどについて理解が深まりました。

## 三和分校 マーマレード ダブル受賞！

第5回ダルメイン世界マーマレードアワード日本大会(事務局：愛媛県八幡浜市)に出品した「たべてみなん」が、初挑戦でダブル入賞の快挙！応募した「アマチュアの部」は、1488点の応募があり、高校生カテゴリーで、「銅賞」、アマチュアの部から15点のみ選ばれた「ラベル賞」にも同時入賞しました。

この「たべてみなん」は、農業科が栽培したゆずを材料に使用し、家政科と農業科の「コラボ」によって実現した「三和分校特産」の一品となりました。これからも家政科では新しい「コラボ」の実現に挑戦します。

ラベルは、学校と言えば…教室と言えばの「黒板」のイメージをモチーフに考案したものです。審査員の皆様も、きっと「ラベルの印象から懐かしい気持ち」がよみがえり、子どもの頃の思い出をかみしめながら試食されたことでしょう。



↑ 両丹日日新聞、朝日新聞(含デジタル)、京都新聞に掲載いただきました。